



### 増井 美香 様

スウェーデンに留学した娘の代わりに1年間ユニちゃんを預かることにしました。彼女は時々、登校したくないと言う時もありますが、自由を認めながら通学させるようにしています。完璧な状態でないと学校に行かないと考えるところがあるようなので、それを尊重しています。門限ははっきりしておかないといけないようです。初めは、22時に設定していましたが、本人に23時にしてほしいと交渉されました。決めるところは決める、けれども、ある程度自由にさせるようにしています。子どもも私たちも、良い体験をさせていただいたと思っています。



### 山崎 里美 様

昨年1月から3月に、ヤコブ・ポールくんを受け入れました。うまくいかない事もありましたが、得難い経験をしました。楽しかったです。留学経験のある娘に言われたのは「部屋に入ったら、放っておいてあげてね」ということ。休ませてあげるよう意識しました。日本人の親は、面倒を見すぎると思います。例えば、親は折りたたみ傘を持たせようとしてますが、傘を使わない彼はカバンに何本も入れたままにしてありました。戊辰戦争についての発表があるというので、聞いたりもしました。



### 山崎 聡亮 様

高校生なので、わがままも言う多感な時期です。来日してすぐは、日本語がわからないので、初めの3ヶ月間はかなり苦痛を感じると思います。特にケアが必要かと思えます。自立心が強いので、それを尊重してあげてほしいで



す。また、学校では日本語を話さない場合もあるので、家では意識して日本語で話してほしいです。

ロータリーの国際ルールとして「4Dルール」が定められています。交換留学生は、滞在中ロータリーの決めた基本的なルールに従わなければなりません。これに違反したときは直ちに強制送還されます。

#### 4Dルール

1. Drive 自動車、オートバイ、船舶、飛行機の運転の禁止
  2. Drink 飲酒、喫煙の禁止
  3. Drug 大麻、麻薬等の所持、使用の禁止
  4. Date 恋愛の禁止
- 日本に来たら日本の法律に従ってもらいます。

外出に関しては、届けは必要なのですが、どこにいるかを把握することは大事です。

ホストファミリー、カウンセラーのかたは気を付けてあげてほしいです。大きな愛をもって包んであげてください。

